

安心!!

安全!!

野菜を作ろう!!

新鮮!!

おいしい



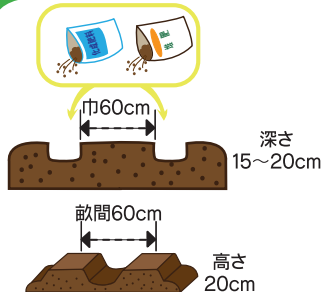
おいしいカリフラワーを作ろう!!

カリフラワーは花野菜で花キャベツともいわれ、ビタミンCが多いのが特徴です。

栽培のポイント

1. 同じ場所に同じ野菜をつくと連作障害が発生するので注意すること。
2. 梅雨期とならんで夏の乾燥期も害虫被害が増えるので注意しましょう。根元にアルミホイルを敷いてもアブラムシ退治に効果があります。

●おいしい土を作ろう



幅が60cmになるように深さ15~20cmの溝を2本掘ります。溝に堆肥を均一に入れ、化成肥料は溝と溝の外の両方にまんべんなくまき、溝の中をならし掘り上げた土を溝にうめもどします。肥料を入れた部分が畝の中心になるように、溝の両脇の土を盛り上げます。高さ20cmの畝をつくり、畝間は60cmの2本の畝ができます。

追肥のポイント

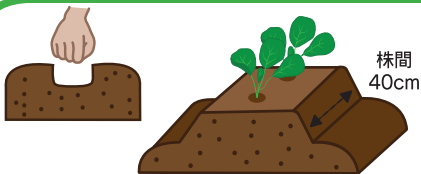
株元からやや離れてまきましょう。



●追肥・土寄せは大切!!

根植えつけ後2~3週間すると根が張るので、追肥します。化成肥料畝の両側に均等にまき、軽く耕して、土と肥料をなじませて土寄せします。

●苗を植えよう!!

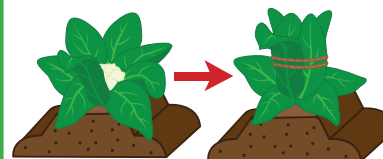


植え付けのポイント

深植えしないようにしましょう。株の周りに少しくほみをつけると水がたまりやすく、根に水が行き渡りやすくなります。

にぎりこぶし大の大きさの穴を掘り苗を浅めに植えつけ、株の周囲から土を寄せるようにして土をかぶせます。株間は40cmにします。植え終わったら軽くおさえ水を与えましょう。加湿に弱いので、以降は土が乾いたら水をやる程度にします。

●収穫しよう!!



収穫のポイント

周辺部の小花がごつごつ盛り上がりはじめたら、収穫しましょう。

頂花蕾が7~8cmになったら軟白にするために、外葉を数枚まとめて頂花蕾を覆うように上で結束しましょう。花蕾が12~15cmに肥大したら収穫します。収穫が遅れると黄変してしまいます。

保存のポイント

あまり、保存がききません。茎にシメジキキッチンペーパーを巻き、ほり袋にいれて野菜室へ。長く保存したい場合は、小房に分けてがためについで、冷蔵します。

栽培カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
収穫												
植え付け				植え付け		収穫				植え付け		収穫

